

令和7年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

商工観光課

1 施設の概要等

施設名	矢野温泉公園四季の里
所在地	府中市上下町矢野
設置目的	市民の保健及び休養に資するとともに観光事業の振興を図る
施設・設備	あやめ園、キャンプ場、さくら園
指定管理者	R6.4.1 ~ R11.3.31 (有)ジャパנקリーンサービス

2 施設利用状況

	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)		
利用状況	R4	5,000 人	5,445 人	2,594 人	445 人	108.9	%
	R5	5,445 人	4,728 人	-717 人	-717 人	86.8	%
	R6	6,243 人	3,167 人	-1,561 人	-3,076 人	50.7	%
	R7	4,000 人	5,129 人	1,962 人	1,129 人	128.2	%
	R8	4,000 人	人	人	人		%
増減理由	○あやめまつりの開催期間を例年より短くしたことにより、入場客数の減少に影響した。 ○キャンプ場の利用について、5月連休に雨の日が続き、予約がキャンセルとなった。また、7月・8月は猛暑のためキャンセルが多く利用者が減少した。 ○入場者全体ではキャンプ場利用者数2,231人、あやめまつり入場者1,398人、かかしまつり等来場者1,500人となっている。						

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	施設利用アンケートを実施している。	来場者を対象にして実施した。
	【主な意見】	【その対応状況】
	全体の施設配置と場所がわかりにくい。	その都度、のぼりや案内看板を設置して対応した。

4 市の業務点検等の状況

項目					実績	備考
報告書	年度				○	事業報告書
	月報				○	月次報告書
	日報(必要随時)				○	設備の破損故障等随時
管 理 運 営 会 議					【特記事項等】	
3 回		会場		市役所 現地	・利用状況や不具合等の状況について報告・提案をし、意見交換協議を行った。	
現 地 調 査 (実 施 月)					【指定管理者の意見】	
					引続き報告と意見交換、協議を実施する。	
1月	2月	3月	4月	5月	【市の対応】	
○	○	○	○	○	施設調査 週1回～2週に1回	
6月	7月	8月	9月	10月	現場ヒアリング 随時	
○	○	○	○	○	施設内の課題箇所について現地調査を実施	
11月	12月					
○	○					

【市の対応】
施設調査 週1回～2週に1回
現場ヒアリング 随時
施設内の課題箇所について現地調査を実施

5 市委託料の状況

(単位:千円)

市 委 託 料 (決 算 額)	年度	金額	対前年度増減	料金収入 (決算額)	年度	金額	対前年度増減
	R4	25,570	838		R4	0	0
	R5	25,732	162		R5	0	0
	R6	26,479	747		R6	3,569	3,569
	R7	26,479	0		R7	3,643	74
	R8				R8		

6 管理経費の状況

(単位:千円)

項目		R6決算額	R7決算額	対前年度比	主な増減理由等
委 託 事 業	市 委 託 料	26,479	26,479	0	
	料 金 収 入	3,569	3,643	74	
	そ の 他 収 入	1,372		-1,372	自主事業を料金収入へ入れていた
	計 (A)	31,420	30,122	-1,298	
	人 件 費	21,838	12,376	-9,462	R6年は本部経費が入っている
	光 熱 水 費	1,626	1,294	-332	
	設備等保守点検費	1,435	2,610	1,175	
	清 掃 ・ 警 備 費 等	0	2,250	2,250	R7年は植栽経費が入っている
	施設維持修繕費	2,517	145	-2,372	R6年は植栽経費が入っている
	事 務 局 費	3,211		-3,211	
	そ の 他 支 出	793	7,501	6,708	R7年は本部経費が入っている
	計(B)	31,420	26,176	-5,244	
	収支①(A-B)	0	3,946	3,946	
	収 入 (C)	0		0	
自 主 事 業	支 出 (D)	0		0	
	収支②(C-D)	0	0	0	
合 計 収 支 (① + ②)		0	3,946	3,946	

※1 利用料金制

公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。

指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業

指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者	市の評価
総括	豊かな自然に囲まれ、静かにゆっくりと過ごすことのできるキャンプ場として人気があり、施設内の草刈りや清掃を徹底し、受付時のお客様対応を重視し、お客様に気持ち良く過ごしていただけるよう、心を込めて全力で対応している。 一方で施設の老朽化も進んでおり、本来ならアスレチックのあるキャンプ場として家族連れに人気のキャンプ場だが、現在アスレチックは古くなり危険なため使用禁止としている。アスレチックの使用については問い合わせも多く、再開を望む声が多い。キャンプ場の上水道の地下配管設備の老朽化による漏水箇所も現在2箇所が確認されている。	・あやめに関して適切な管理を行なうこと。 ・計画どおり実施できなかった事業については、実施方法の見直し、代替案を計画すること。 ・現場との緊密な連携を図ること。報告書等に関して遅滞が見られる。 ・SNSなどを活用した情報発信の回数を増やす必要がある。 ・適切な人員配置を行うこと。 ※適切な人員配置とは、提案時に提示のあった人数であり、当施設においては次のとおり。 ●統括責任者(管理施設全てを統括する者)1名 ●施設責任者1名 ●スタッフ3名 常駐人数は最低でも4名 ・管理に必要な物品等については速やかに準備すること。 ・報告等を速やかに行うこと。

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	市
課題と対応	○施設の老朽化が進み修繕箇所の発生があるが、市と協議して早期に改善を図り、利用者が安全に利用出来るよう早期に対応していきたい。	・管理者との密な情報共有。 ・適正な人員が配置されているか随時確認。 ・提案内容及び自主事業など、事業の計画的な実施管理。 ・地域産物加工販売施設と連動した取組。 ・あやめ園の計画的な管理と管理手法についての調査・研究。地元組織との連携。 ・利用者ニーズの正確な把握。 ・老朽化した設備等の計画的な修繕。